

「**え**」選んで指導に当たる「自立活動」の内容

生徒たちが、日々、平穩に学校生活を送っている背景には、主に次の①～⑥が考えられます。



しかし、様々な障害によって①～⑥のいずれかに困難があると、通常学級の中では学習や学校生活そのものが難しくなる場合があります。

「自立活動」は、こうした状況の改善・克服に向け、実態に応じて下表の内容を選んで指導に当たるものです。

A「健康の保持」	D「環境の把握」
B「心理的な安定」	E「身体の動き」
C「人間関係の形成」	F「コミュニケーション」

※ 文科省により、上の6つの内容が各々3～5の項目に細分化され、計27項目に整理されていますが、これらは

- ◆人間として基本的な行動を行うために必要な要素
- ◆障害による困難を改善・克服するために必要な要素

の2つの要素から検討されたものです。

〈参考資料：特別支援学校学習指導要領解説「自立活動編」平成30年3月〉